

■「ワクワク健康通信」は弊社とお客様を結ぶ月刊ニュースレターです。「安くて良い家をつくる会」城東エリア主宰
相続相談窓口センター

興味深い話題や実用的な情報を満載し無料でお届けしています。

発行元：アイホームズ / (株)五十嵐繁勝工務店

発行は毎月発行予定です。どうぞご覧ください。

発行人：磯貝 暢子

〒131-0041 墨田区八広 5-25-4

電話 3613-2834 FAX 3613-6149

ホームページ <http://www.igarasi.com>

『アイホームズ』をクリック!!

お客様専用フリーダイヤル 0120-647-147

ワクワク健康通信

第 176 号 平成 31 年 5 月

みなさま、こんにちは。

五十嵐です。

仕事のみならず社会生活を送る上で、今や欠かせない個人のスキルといわれる
コミュニケーション能力。

コミュニケーション能力というと、まず話が面白いとか話題が豊富でなければ
いけないなど、人によってはハードルが高いと感じる方もいるでしょう。

でも、話し上手だけがコミュニケーション能力があるというわけではありません。
会話に限って言えば、話す人と聞く人の両者がいて初めてコミュニケーションが
成り立ちます。

人の話を聞いて理解することは、社会生活を営む上でとても重要です。

『聞く人』から始めてみるのが、コミュニケーション能力を磨く第一歩となるかもしれません。

人の話の内容を正しく理解するのは意外と難しいものです。

その理由は、真剣に聞いていないからかもしれませんね。

周囲にもいませんか？ 人の話を最後まで聞かず、途中から自分の話にすり替えてしまう人が(笑)

それではコミュニケーションは成立しませんよね。

『聞く人』になるには、何よりも『聞く耳を持つ』ことです。

- ① 相手の話を最後まで聞く
- ② 相手の話を否定しない
- ③ 相手の話に相づちを打つ
- ④ 相手の話を促す
- ⑤ 相手の話を繰り返す
- ⑥ 相手の話を言い換える

①と②は基本ですよ。どんな話でも遮らずに最後まで耳を傾けましょう。

それは、相手に「話をちゃんと聞いている」ことが伝わり、続きを話そうという働き掛けになります。

⑤と⑥をすれば、相手の話を正しく理解できていることが分かってもらえます。

「この人は私の話を聞いてくれ、理解してくれている」という信頼感が生まれ、自然と会話が弾みます。

これは、仕事の上でも同じです。特に営業はそうですね。

私自身、できていないなあ～と思いながらこの記事を書いています(*´▽`*)

まずは相手より先に心を開くこと。

だって心を開ざしている人には、誰も打ち解けることはできないですからね。



あなたの価値ある家づくり
土地探しから応援します！
スーパーアドバイザー
一級建築士/宅建取引士
代表/五十嵐 照勝

こんにちは。長谷川です。

ようやく花粉の時期も終わり、暖かくなってきましたね。
私事ですが、この3月末におばあちゃんになりました！
初孫です。やっぱり孫って可愛いですね～(≧◇≦)
9連休だったゴールデンウィークの間も孫の顔を見に、
息子宅までちょこちょこ通いおばあちゃんしてました。
これからは孫ネタが増えてしまいそうです(笑)



「子ども部屋、どうする？」

入学・進学されたお子さまも1ヶ月が過ぎましたね。
これを機に、子ども部屋をつくられた方も多いのではないのでしょうか。

そこで、『住まいの中での子どもの学習場所』に関するアンケート調査をちょっとご紹介します。

アンケートによると、小学生の学習場所はリビングと子ども部屋の併用が多く、
子ども部屋の割合が高まるのは、小学校高学年から中学生になってから、
という結果で出ています。

また、親と離れて独り寝(または兄弟寝)を始める時期は、
世帯差が大きいものの、平均すると10歳前後だそうです。

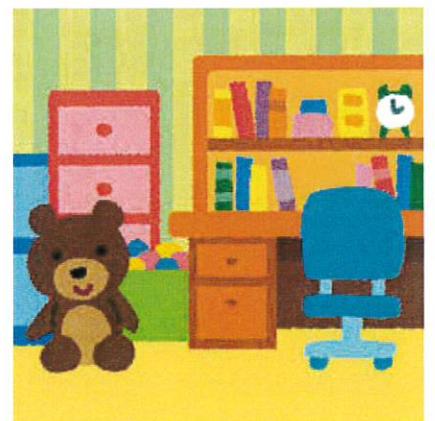
つまり、学習場所としても寝室としても、小学校入学後の数年間は
個室の利用頻度が低いという傾向がうかがえます。
もちろん個人差があるので、独り寝をしたがる幼稚園児もいれば、
高校生になっても親と一緒に部屋に居たがる子も。



子どもにとって必要なのは、個室ではなく「自分の基地」なのだそうです。
小学校入学時にいきなり「子ども部屋」という個室を与えるよりは、
家族の集まる場所の近くに、学習机+αの「基地」をつくり、
まずは様子を見てみるのがおすすめです。

子どもがどうやって独立心を養っているのを見守りながら、
本人が「一人の部屋が欲しい！」と言うタイミングで
子どもと一緒に部屋づくりを考えましょう。

レイアウトやインテリアを親子で一緒に考え、
体を動かして模様替えをすると、空間に対する
愛着が生まれてきますよ♪



皆さま、こんにちは (*^_^*)

皆さまは長〜いゴールデンウィークのお休みの間、どこか行かれましたか？
旅行に出かけた方、近場に繰り出した方、ず〜っと家にいた方 (#^_^#)
ちなみに私はというと…ほとんど家にいました (笑)
1日だけゴルフに行きましたが、あとはほとんどテレビを観たり、家の事をしたり…
それでもあっという間の9日間でした〜！

今月は26日(日)に、すみだ女性センターにて「家づくり無料勉強会」を開催致します。
家づくりの「はじめの一步」は何かから。
家づくりの基礎となる情報から、まだあまり知られていない画期的な情報まで！！
皆さまのお近くに、これから家づくりをお考えの方がいらっしゃいましたら、是非お誘い下さい♪



整理収納アドバイザー
インテリアコーディネーター
カラーコーディネーター
不動産資産相談士
賃貸不動産経営管理士
住宅ローンアドバイザー
ライフプラン診断士
磯貝 暢子より



「新〜しい朝が来た、希望〜の朝〜だ♪」

このなつかしいラジオ体操の歌が、宇宙飛行士・若田光一さんに朝の目覚まし音楽として
流されたというニュースをご存知の方もいらっしゃるのではないかと思います。
ラジオ体操は私たちにとってとても馴染み深いものですが、その良さが改めて見直され、
静かにフォームになっていることはご存知ですか？

そもそもラジオ体操が始まったのは、今から80年以上前のこと。
ほとんどの人が子ども時代に経験済みで、やり始めれば体が覚えていて自然にできますよね。
しかも、いつでもどこでも、一人でも大勢でもできる全身運動。
だからこそ80年たった今に見直されているのかもしれないね。

私も小学生の頃、夏休みに毎朝ラジオ体操があって、
早起きをしてスタンプカードを首からぶら下げて
会場まで走って行っていった思い出があります。
どちらかという、スタンプカードを押してもらうことが目的で、
体操はとってもいい加減でしたが (笑)



《ラジオ体操をするときのポイント》

1. ひとつひとつの動作をていねいに行う…子どもの頃のように、いい加減にやっではいけません (笑)
2. 使っている部分を意識する…「今は体のこの部分の運動をやっているんだな」と意識して、力を入れるべき時はしっかり力を入れ、抜くべきときはきちんと抜くというように、メリハリをつけて行いましょう。
3. 痛みを感じるほど無理をしない…曲げるときも伸ばすところも十分に、しかし痛みを感じない程度に。
4. リズムに乗って行う…あの軽やかなメロディーに乗って楽しみながら行いましょう♪

第一体操と第二体操を通して、1日に2〜3回続けることができれば、ご飯のお茶わん1杯分前後に相当するエネルギーの消費になるそうですよ！

毎日の手軽な健康法として、また意外と効果的なダイエット法としておすすめですよ〜 (*^_^*)

『家づくり無料勉強会』のお知らせ

5月26日(日) 墨田区にて『無料勉強会』を開催致します。

開催場所：すみだ女性センター 3階 第二・三会議室
墨田区押上2-12-7

開催日時：平成31年5月26日(日) 午後1時15分～午後4時30分まで
(午後1時00分～受付開始)

事前予約をされる方♪

電話の方は、24時間365日 通話料無料のフリーダイヤル 0120-934-147 まで。

FAXの方は、①住所 ②電話番号 ③参加人数を明記の上、03-3613-6149 まで。

家づくりは何から始めたらいいの？
無理のない予算で家を手に入れるためには？
土地選び・業者選びで失敗しない方法とは？



会場入口



第二・三会議室



家づくりの疑問は
私が全て解決します！



プロのベビーシッターがおりますので
安心してお子様をお預けください。



第一部講師の中原です。
お金の不安を少しでも
取り除いて頂ける方法
をお伝え致します。



第二部講師の磯貝です。
相続や土地活用でお悩
みの方は是非ご参加
ください♪

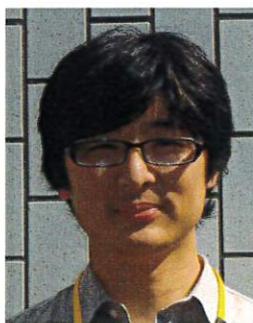


第三部講師の穂積です。
業者選びのポイントや
コツをお教えします。

あなた様の家づくりの疑問や不安を少しでも解決して頂けたら…
スタッフ一同、皆様のお越しを笑顔でお待ちしております♪



司会担当の長谷川です。



音響担当の寺本です。



お客様担当の土谷です。



社名：アイホームズ / (株)五十嵐繁勝工務店
住所：〒131-0041 墨田区八広5-25-4
☎：※予約受付は 0120-934-147
TEL：03-3613-2834
FAX：03-3613-6149
HP：http://www.igarasi.com E-mail: info@igarasi.com



担当 磯貝 暢子